

地域密着型金融推進計画の進捗状況(平成20年4月～平成21年3月)

	重点強化期間(平成20年度)の取組方針	進捗状況	
		20年4月～21年3月	
			進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題 21年3月までの成果、今後の課題に対する対応方針を含む
(1)ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	創業・新事業支援機能の強化を推進して参ります。 (新規創業資金目標5件50,000千円)	・新規事業資金実績・・・284件、2,849,715千円(うち新規創業資金4件、29,000千円) ・経営革新支援資金実績・・・10件、130,000千円 ・(市)不況対策特別資金・・・528件、7,351,300千円 ・(県)長期経営安定資金・・・54件、768,500千円	・日本政策金融公庫(旧・国民生活金融公庫)等との業務連携の有効活用推進として協同融資・情報交換等積極的に取組みます。 ・保証協会、商工会議所等との連携による中小企業金融円滑化に向けた施策の活用を行い、また緊急経済対策特別融資については、平成21年度も継続して取組みます。 ・不況対策特別資金等は、取引先のニーズに応え、良好でしたが、新規創業資金は、計画未達となり、今後の課題と認識しております。
	取引先企業の経営改善支援強化を推進して参ります。	企業支援室では営業店との協議により抽出支援先を選出し、営業店主体で取引組む先、営業店と当室との共同で支援先企業の問題点・課題解決に向け取引組む先に選別しております。 今回の抽出支援先の選定においては取引先経営者の経営改善に対する意欲・姿勢を重要視し、必要に応じて経営改善計画書の策定のサポートを進めております。 ・経営改善計画書策定先:42社(全店)	・営業店・企業支援室の同行訪問により経営改善の指導・アドバイスを行うこととしております。経営者とのヒアリングを重視し、定性情報を含む経営実態を把握し、改善ポイントを明確化、改善策を盛り込んだ経営改善計画書の立案等を行いました。今後も継続的なサポートを行っていく方針です。
	外部機関との連携による支援を推進して参ります。 ・中小企業診断協会との連携事業「地域力連携拠点」に取組んで参ります。 ・当金庫取引	・新たな取組みとして経済産業省による中小企業対策関連施策として「地域力連携拠点事業」の拠点である中小企業診断協会と「無料出張相談業務」を中心としたメニューに関して提携し、「無料出張相談」を開始し、9社参加済み。参加企業のうち、1社より継続指導の要望があり、同社に対して中小企業診断士で相談企業の業種に精通した方による「無料専門家派遣」(延べ3回)を受講済み。無料出張相談会開催(取組開始日:平成20年9月16日)全6回、参加企業9社 ・平成19年8月より取組み中の「無料経営相談会」は継続して開催しております	・無料出張相談は2ヶ月に1回(奇数月)の頻度で開催し、9社へ訪問済み。担当の中小企業診断士より企業の抱える課題、問題点をヒアリングして頂き、ワンポイントアドバイスを行っております。継続的な診断、指導の要望のある相談企業については、「無料専門家派遣」によりフォローアップをしております(実績1社)。参加企業の評価は良好であり、継続して取組みます。 ・無料経営相談会は取組開始後、33社に参加頂き、好評です。今後も参加企業の抱える課題・悩みに対して親切・丁寧な対応により2ヶ月に1回(偶数月)継続して開催致します
(2)事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進を行って参ります。	・「元氣フクオカ資金」・・・今期融資実行実績 200件 2,145,600千円 ・「福商メンバーズローン」・・・今期融資実行実績 0件 ・「TKC経営者ローン」・・・今期融資実行実績 1件、3,000千円 ・SDB事業者ローン・・・今期融資実行金額 7件 54,000千円	・担保・個人保証に過度に依存しない融資取組として、左記の取組を推進しており、「元氣フクオカ資金」については良好な実績を挙げております。他の資金については今後共、取引先への積極的な働きかけを推進致します。
	目利能力の向上(定性情報の適正な評価)による融資を推進して参ります。	・営業店の目利能力向上を図る為、5月～7月、涉外勉強会を実施致しました。 平成20年5月・・・財務諸表の把握・分析、及び決算書徴求について 平成20年6月・・・〃 平成20年7月・・・研修受講者3名を講師として、目利・企業アドバイスの勉強会開催。 平成21年1月・・・自己査定勉強会の開催	・今後も目利能力向上を目指し、定性・定量情報の適正な評価を踏まえた上での融資推進をして参ります。 ・目利能力向上の為、外部研修へ参加し、レベルアップに努めます。
(3)地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	地方公共団体・商工会議所・専門機関との連携等による地域活性化への取組みを研究して参ります。	・中小企業の抱える相談内容の1つである「事業承継」について商工会議所主催の事業承継支援セミナー等に参加し、相談内容に対応出来るよう準備しております。 ・当金庫の取引先を対象に大型商業施設を利用した「地域密着型催事」の取組みについては、営業店による情報収集により、紹介活動を行い、「ビジネスマッチング」サポートの役割を担っております。 ・商工会議所と連携して取引先企業による県の経営革新計画申請を推進中です。	・商工会議所と連携して取引先企業による県の経営革新計画申請を推進し、対象企業へのサポートに取組んで参ります。 ・平成21年2月、「地域力連携拠点事業」の取組みとして「売上向上セミナー」を開催され、当金庫の取引先17社が参加されました。参加企業より「具体的な事例を盛り込んだ内容であり、理解しやすく参考になった等」好評でした。今後も、同拠点の企画されたセミナー等に誘導予定です。
	高齢者保有の資産活用によるリバースモーゲージ等の高齢者向け融資の取組み検討及び子育て支援(子育て支援教育ローン)の推進を行って参ります。 ・多重債務者問題解決の商品提供、「おまとめローン」・「目的ローン」の推進を行って参ります。	・リバースモーゲージ商品の取組については、検討を行います。 ・子育て支援商品として、金利を優遇した「子育て積金」、「子育て教育ローン」の推進に取組んでおります。 ・「子育て教育ローン」融資残高実績・・・16件、9,204千円(今期融資実績 2件1,770千円) ・「子育て積金」・・・口数:638口、契約金額:421,138千円(残高230,888千円)	・今後の高齢者の人口構成、介護、福祉という社会的環境の変化から高齢者の所有する資産の有効活用として、リバースモーゲージ等高齢者に対する融資の取組については、再考の余地があると思われませんが、必要に応じて柔軟な対応を検討して参ります。 ・「おまとめローン」、「目的ローン」等の消費者ローンは、3,530件、1,737百万円となっております。来期も継続して取組みます。
	地域商店街活性化の一環として、商店街活動のサポートを行って参ります。	・信金中金主催の「商店街活性化支援実務研修」に参加し、地域振興の意義、商店街活性化の事例をテーマとして商店街の現状把握方法・モデル商店街が抱える課題を抽出し、検討する内容を受講しました。 ・また、平成21年2月20日、福岡ひびき信用金庫主催の「ビジネスフェア」を視察し、記念講演、出店ブース内覧し、情報収集活動を行いました。	・平成21年6月、富士山静岡空港の開港に伴い、静岡県信用金庫協会より同空港の開港を記念してビジネスマッチング協力企業の紹介依頼があり、当金庫ではビジネスチャンスの一環として捉え、取引先3社を紹介、同協会のホームページへ掲載済み。また開港直前の機関誌に3企業掲載予定。